

県が資本金の四分の一以上を出資等している 法人の経営状況について

- 1 公益財団法人 広島県スポーツ振興財団
- 2 公益財団法人 ひろしま国際センター

(県が資本金（1億円以上）を出資している法人)

- ・ 広島地下街開発 株式会社
- ・ 株式会社 サンフレッチェ広島

令和6年6月20日

地 域 政 策 局

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和6年6月20日現在）

（1）基本情報

法人の名称	公益財団法人 広島県スポーツ振興財団	所管課	地域政策局スポーツ推進課
所在地	広島市中区基町4番1号(県立総合体育館内)	設立登記	昭和63年8月23日

基本財産等の額	1,037,504千円	うち県出資額	800,004千円	県出資比率	77.1%
県以外の出資者	広島市(100,000千円、9.6%) 県体協関係者等(37,500千円、3.6%) 広島県市長会(64,000千円、6.2%) 広島県町村会(36,000千円、3.5%)				

設立目的	広く広島県民のスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツに取り組む意欲を高揚させるとともに、地域のスポーツの振興と競技力の向上を図る。
業務概要	1 競技力の向上のための各種事業の助成 2 地域スポーツ振興のための各種事業の助成 3 指導者の育成、資質の向上のための各種事業の助成 4 国際的、全国的スポーツ大会の助成 5 スポーツへの理解と関心を高めるキャンペーンの助成 6 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

（2）役・職員の状況

区分	役職員数	備考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	0人	0人	0人	0人
非常勤役員数	13人	1人	2人	10人
常勤職員数	0人	0人	0人	0人

役職	氏名	県職員である者	備考
理事長	池田 晃治		
常務理事	植野 実智成		
理事	西本 尚士		
理事	仁井 敏子		
理事	金光 義雅		
理事	田口 新也	スポーツ推進課長	
理事	比本 学志		

役職	氏名	県職員である者	備考
理事	山下 泉		
理事	堂本 ひさ美		
理事	三原 正弘		
理事	小寺 洋		
監事	吉永 浩之		
監事	箱田 浩二		

（3）組織の概要

<pre> graph TD A["【評議員】 評議員(6名)"] --- B["【理事会】 理事長(1名) 常務理事(1名) 理事(9名)"] C["【監事】 監事(2名)"] --- B B --- D["【事務局】 事務局長(1名)"] </pre>	備考
--	----

2 令和6年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和6年度	令和5年度	増減
1 指導者養成事業	1 指導者派遣研修事業 2 指導者養成研修会開催事業	5,900	5,640	260
2 競技力向上事業	競技用具等整備費助成事業	0	0	0
3 大規模競技大会開催事業	大規模競技大会（西日本以上）開催経費助成事業	2,500	2,400	100
4 スポーツキャンペーン等開催事業	スポーツキャンペーン、スポーツイベント開催助成事業	8,100	6,900	1,200
5 地域スポーツ振興事業	総合型地域スポーツクラブ支援事業	700	700	0
6 管理費（事業関係）		1,150	1,150	0
7 管理費		1,383	1,383	0
合計		19,733	18,173	1,560

【特記事項】

「2 競技力向上事業」は、金利低下による経常収益の減少により、平成28年度から助成事業を休止している。

(2) 予算書

(単位：千円)

区分	令和6年度	令和5年度	増減	主な増減理由	
経常収益	基本財産運用益	11,803	9,171	2,632	債券運用商品見直しによる増
	寄付金	5,000	5,000	0	
	雑収益	0	0	0	
計 ①	16,803	14,171	2,632		
経常費用	事業費	18,350	16,790	1,560	事業申請競技団体数の増
	管理費	1,383	1,383	0	
計 ②	19,733	18,173	1,560		
当期経常増減額 ③=①-②	▲ 2,930	▲ 4,002	1,072		
経常外収益	④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
法人税等 ⑦	0	0	0		
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦	▲ 2,930	▲ 4,002	1,072		
当期指定正味財産増減額 ⑨	0	0	0		
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨	▲ 2,930	▲ 4,002	1,072		

3 令和5年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
1 指導者養成事業	1 指導者派遣研修事業 2 指導者養成研修会開催事業	5,240	4,694	546
2 競技力向上事業	競技用具等整備費助成事業	0	0	0
3 大規模競技大会開催事業	大規模競技大会（西日本以上）開催経費助成事業	2,100	3,000	▲ 900
4 スポーツキャンペーン等開催事業	スポーツキャンペーン、スポーツイベント開催助成事業	6,896	5,176	1,720
5 地域スポーツ振興事業	総合型地域スポーツクラブ支援事業	688	601	87
6 管理費（事業関係）		1,196	1,098	98
7 管理費		1,305	1,236	69
合計		17,425	15,804	1,620

【特記事項】

・「2 競技力向上事業」は、金利低下による経常収益の減少により、平成28年度から助成事業を休止している。

(2) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増減	主な増減理由	
経常収益	基本財産運用収入	9,260	9,171	89	
	寄付金収入	5,000	5,000	0	
	雑収入	0	0	0	
計 ①	14,260	14,171	89		
経常費用	事業費	16,120	14,568	1,552	
	管理費	1,305	1,236	69	
計 ②	17,425	15,804	1,621		
当期経常増減額 ③=①-②	▲ 3,165	▲ 1,633	▲ 1,532		
経常外収益 ④	0	0	0		
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤	0	0	0		
法人税等 ⑦	0	0	0		
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦	▲ 3,165	▲ 1,633	▲ 1,532		
当期指定正味財産増減額 ⑨	100	0	100		
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨	▲ 3,065	▲ 1,633	▲ 1,432		

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和5年度末	令和4年度末	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	20,970	23,936	▲ 2,966	
	固定資産	1,037,604	1,037,504	100	
	資 産 計	1,058,574	1,061,440	▲ 2,866	
負債	流動負債	1,415	1,217	198	未払金の増
	固定負債	0	0	0	
	負 債 計 ①	1,415	1,217	198	
正味財産	指定正味財産	1,037,604	1,037,504	100	
	うち、基本財産充当額	1,037,604	1,037,504	100	
	一般正味財産	19,554	22,719	▲ 3,165	
	うち、基本財産充当額	0	0	0	
	正味財産 計 ②	1,057,158	1,060,223	▲ 3,065	
負債・正味財産 合計 ③=①+②		1,058,574	1,061,440	▲ 2,866	

(4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	0	0	0	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

該当なし

(5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

※ 各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

4 正味財産増減計算書の内訳

(1) 正味財産増減計算書（総括表）

（単位：千円）

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	9,260	9,171	89	
基本財産受取利息	9,260	9,171	89	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
経常収益計	14,260	14,171	89	
(2) 経常費用				
事業費	16,120	14,568	1,552	
給料手当	1,015	934	81	
会議費	1	1	0	
通信運搬費	92	85	7	
消耗品費	25	14	11	
印刷製本費	10	10	0	
光熱水料費	28	30	▲ 2	
支払助成金	14,924	13,470	1,454	
雑費	25	24	1	
管理費	1,305	1,236	69	
給料手当	798	765	33	
会議費	28	28	0	
旅費交通費	94	93	1	
通信運搬費	82	81	1	
消耗品費	17	10	7	
印刷製本費	8	9	▲ 1	
光熱水料費	27	28	▲ 1	
租税公課	21	21	0	
雑費	230	202	28	
経常費用計	17,425	15,804	1,621	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 3,165	▲ 1,633	▲ 1,532	
当期経常増減額	▲ 3,165	▲ 1,633	▲ 1,532	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	▲ 3,165	▲ 1,633	▲ 1,532	
一般正味財産期首残高	22,719	24,353	▲ 1,634	
一般正味財産期末残高	19,554	22,719	▲ 3,165	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	100	0	100	
基本財産受取利息	100	0	100	
当期指定正味財産増減額	100	0	100	
指定正味財産期首残高	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産期末残高	1,037,604	1,037,504	100	
III 正味財産期末残高	1,057,158	1,060,223	▲ 3,065	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(2) 正味財産増減計算書 (公益目的事業会計)

(単位:千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	8,334	8,254	80	
基本財産受取利息	8,334	8,254	80	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
受取寄付金	5,000	5,000	0	
経常収益計	13,334	13,254	80	
(2) 経常費用				
事業費	16,120	14,568	1,552	
給料手当	1,015	934	81	
会議費	1	1	0	
通信運搬費	92	85	7	
消耗品費	25	14	11	
印刷製本費	10	10	0	
光熱水料費	28	30	▲ 2	
支払助成金	14,924	13,470	1,454	
雑費	25	24	1	
経常費用計	16,120	14,568	1,552	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 2,786	▲ 1,315	▲ 1,471	
当期経常増減額	▲ 2,786	▲ 1,315	▲ 1,471	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	▲ 2,786	▲ 1,315	▲ 1,471	
一般正味財産期首残高	19,241	20,556	▲ 1,315	
一般正味財産期末残高	16,455	19,241	▲ 2,786	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	100	0	100	
基本財産受取利息	100	0	100	
当期指定正味財産増減額	100	0	100	
指定正味財産期首残高	1,037,504	1,037,504	0	
指定正味財産期末残高	1,037,604	1,037,504	100	
III 正味財産期末残高	1,054,059	1,056,745	▲ 2,686	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(3) 正味財産増減計算書 (法人会計)

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	926	917	9	
基本財産受取利息	926	917	9	
経常収益計	926	917	9	
(2) 経常費用				
管理費	1,305	1,236	69	
給料手当	798	765	33	
会議費	28	28	0	
旅費交通費	94	93	1	
通信運搬費	82	81	1	
消耗品費	17	10	7	
印刷製本費	8	9	▲ 1	
光熱水料費	27	28	▲ 1	
租税公課	21	21	0	
雑費	230	202	28	
経常費用計	1,305	1,236	69	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 379	▲ 319	▲ 60	
当期経常増減額	▲ 379	▲ 319	▲ 60	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
当期一般正味財産増減額	▲ 379	▲ 319	▲ 60	
一般正味財産期首残高	3,478	3,797	▲ 319	
一般正味財産期末残高	3,099	3,478	▲ 379	
II 指定正味財産増減の部				
III 正味財産期末残高	3,099	3,478	▲ 379	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	20,257	23,936	▲ 3,679	
普通預金	20,257	23,936	▲ 3,679	
預け金	650	0	650	
前払金	63	0	63	
流動資産合計	20,970	23,936	▲ 2,966	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
普通預金	509	0	509	
定期預金	32,963	32,963	0	
投資有価証券	804,132	1,004,541	▲ 200,409	
預け金	200,000	0	200,000	
基本財産合計	1,037,604	1,037,504	100	
固定資産合計	1,037,604	1,037,504	100	
資産合計	1,058,574	1,061,440	▲ 2,866	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,415	1,217	198	
流動負債合計	1,415	1,217	198	
負債合計	1,415	1,217	198	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	1,037,604	1,037,504	100	
指定正味財産合計	1,037,604	1,037,504	100	
(うち基本財産への充当額)	(1,037,604)	(1,037,504)	(100)	
2 一般正味財産	19,554	22,719	▲ 3,165	
正味財産合計	1,057,158	1,060,223	▲ 3,065	
負債及び正味財産合計	1,058,574	1,061,440	▲ 2,866	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和6年6月20日現在）

（1）基本情報

法人の名称	公益財団法人 ひろしま国際センター	所管課	地域政策局国際課
所在地	広島市中区中町8番18号	設立登記	平成元年1月11日

基本財産等の額	1,000,000千円	うち県出資額	747,618千円	県出資比率	74.8%
県以外の出資者	広島県市長会(100,000千円、10.0%)、広島県町村会(100,000千円、10.0%)、民間団体(52,382千円、5.2%)				

設立目的	広島県における国際化の進展に適切に対処し、県民と諸外国国民との積極的な交流を推進し、県民の国際理解の増進と友好親善の促進を図ることにより、新しい地域社会の形成と、世界の平和と繁栄のために貢献する広島づくりに寄与することを目的とする。
業務概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 多文化共生社会支援事業 2 平和貢献推進・国際人材育成事業 3 留学生支援事業 4 国際協力研修事業 5 地域の国際化推進事業 6 ひろしま国際プラザ施設管理運営事業

（2）役・職員の状況

区 分	役職員数	職 員			備 考
		県職員	元県職員	その他	
常勤役員数	2人	1人	1人	0人	
非常勤役員数	18人	1人	2人	15人	
常勤職員数	11人	6人	2人	3人	

役 職	氏 名	県職員である者	備考
会 長	武田 龍雄		
副 会 長	吉原 誠		
副 会 長	玉井 優子	副知事	
専務理事	豊田 義政	地域政策局付（部長）	常勤
常務理事	西田 敏啓		常勤

役 職	氏 名	県職員である者	備考
理 事	金光 義雅		
理 事	川上 武		
理 事	植野 実智成		
理 事	金子 慎治		他9名
監 事	長谷川 信男		他1名

（3）組織の概要

<p>※ 専務理事は事務局長及び広島県留學生活躍支援センター長を兼務</p>	備考
--	----

2 令和6年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和6年度	令和5年度	増減
1 公益目的事業 (交流部) ○多文化共生社会支援事業 ○平和貢献推進・国際人材育成事業 ○留学生支援事業	外国人相談窓口の運営や日本語学習支援を引き続き実施する。また、医療通訳ボランティア派遣事業を実施するとともに、地域の交流団体と連携しながら、災害時に支援を行う体制を整備する。 ・外国人の住みやすい環境づくりと交流促進 ・国際理解・多文化理解の促進 ・国際交流団体等との情報交換・ネットワークづくり 国際協力やNGO活動等に関する県民の理解を促進するためのイベントのほか、中高生、大学生を対象に国際関係の仕事を紹介するセミナー、外国人住民等との交流を通じ県民が異文化理解を深めるための研修を実施する。 留学生に対する奨学金支給や体系的就職セミナー開催などの生活・就職支援のほか、受入促進や情報提供、交流事業を実施する。	131,182	128,819	2,363
2 公益目的事業 (研修部) ○国際協力研修事業 ○ひろしま国際プラザ施設管理運営事業 ○地域の国際化推進事業	県やJICA中国センター等から受託する研修事業を実施する。 ・日本語・日本文化研修 ・国際協力機構受託研修 等 広島県立広島国際協力センター（県の指定管理者）及びJICA中国センターの施設管理運営を実施する。 地域の国際化を推進するため、交流事業や情報センター・図書室の運営を実施する。	285,584	281,222	4,362
3 収益事業 ○留学生支援事業 ○国際協力研修事業 ○地域の国際化推進事業	・県内文化施設等優待事業 ・留学生受入促進事業（広報・webサイト事業） ・国際人材育成事業 ・県民の国際化支援事業 ・草の根国際協力活動支援事業	60,194	44,252	15,942
4 法人運営	法人の運営に係る管理費等	18,996	18,322	674
合 計		495,956	472,615	23,341

【特記事項】

- 公益目的事業（研修部）【増加】
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響縮小に伴い、国際的な人の往來の回復傾向が継続し、JICA等からの研修受託件数と施設利用者数の増加を見込んでいる。
- 収益事業【増加】
 - ・同様に、国際的な人の往來の回復基調と円安傾向を活かし、自主研修事業の実施件数の増加を見込んでいる。

(2) 予算書

(単位：千円)

区 分		令和6年度	令和5年度	増 減	主な増減理由
経常収益	基本財産運用益	20,413	20,391	22	
	受託収入	398,542	378,916	19,626	研修受託収入の増
	利用料金収入	20,348	16,814	3,534	
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	その他収益	39,655	41,051	▲ 1,396	
計 ①		478,958	457,172	21,786	
経常費用	事業費	476,960	454,293	22,667	研修実施経費の増
	管理費	18,996	18,322	674	
	その他費用	0	0	0	
計 ②		495,956	472,615	23,341	
当期経常増減額 ③=①-②		▲ 16,998	▲ 15,443	▲ 1,555	
	経常外収益 ④	0	0	0	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤		0	0	0	
法人税等 ⑦		0	0	0	
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦		▲ 16,998	▲ 15,443	▲ 1,555	
当期指定正味財産増減額 ⑨		▲ 6,000	▲ 6,000	0	
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨		▲ 22,998	▲ 21,443	▲ 1,555	

3 令和5年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増 減
1 公益目的事業 (交流部) ○多文化共生社会支援事業 ○平和貢献推進・国際人材育成事業 ○留学生支援事業	外国人相談窓口の運営や、日本語学習支援、医療通訳等のボランティアの養成及び派遣、地域の交流団体との連携による多文化共生活動等を実施。 ・外国人の住みやすい環境づくりと交流促進 ・国際理解・多文化理解の促進 ・国際交流団体等との情報交換・ネットワークづくり 国際協力やNGO活動等に関する県民の理解を促進するためのイベントのほか、中高生、大学生を対象に国際関係の仕事を紹介するセミナー、外国人住民等との異文化交流を通じ多様性を理解するための研修を実施。 留学生に対する奨学金の支給や住宅保証・就職支援のほか、留学生への情報提供や交流事業を実施。	123,772	124,489	▲ 717
2 公益目的事業 (研修部) ○国際協力研修事業 ○ひろしま国際プラザ施設管理運営事業 ○地域の国際化推進事業	県やJICA中国センター等から受託する研修事業を実施。 ・日本語・日本文化研修 ・国際協力機構受託研修 等 広島県立広島国際協力センター（県の指定管理者）及びJICA中国センターの施設管理運営を実施。 地域の国際化を推進するため、交流事業や情報センター・図書室の運営を実施。	278,876	269,411	9,465
3 収益事業 ○留学生支援事業 ○国際協力研修事業 ○地域の国際化推進事業	・県内文化施設等優待事業 ・留学受入促進事業（留学促進広報資料作成事業） ・国際人材育成事業 ・県民の国際化支援事業 ・草の根国際協力活動支援事業	38,791	40,852	▲ 2,061
4 法人運営	法人の運営に係る管理費等	10,114	9,135	979
合 計		451,553	443,887	7,666

【特記事項】

- 公益目的事業（研修部）【増加】
 ・新型コロナウイルス感染症の影響縮小に伴い、国際的な人の往來の回復傾向により、対面での研修実施件数及び施設利用者数が増加した。

(2) 正味財産増減計算書

(単位：千円)

区 分		令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
経常収益	基本財産運用益	20,812	21,410	▲ 598	
	受託収入	378,440	375,725	2,715	研修等収益の増
	利用料金収入	13,024	11,870	1,154	施設使用料収益の増
	施設収入・商品売上	0	0	0	
	その他収益	37,337	23,942	13,395	
計 ①		449,615	432,947	16,668	
経常費用	事業費	441,439	434,752	6,687	研修実施経費の増
	管理費	10,114	9,135	979	
	その他費用	0	0	0	
計 ②		451,553	443,887	7,666	
当期経常増減額 ③=①-②		▲ 1,938	▲ 10,940	9,002	
	経常外収益 ④	46	69	▲ 23	
	経常外費用 ⑤	0	0	0	
当期経常外増減額 ⑥=④-⑤		46	69	▲ 23	
法人税等 ⑦		0	0	0	
当期一般正味財産増減額 ⑧=③+⑥-⑦		▲ 1,892	▲ 10,872	8,980	
当期指定正味財産増減額 ⑨		▲ 4,467	▲ 534	▲ 3,933	
当期正味財産増減額合計 ⑩=⑧+⑨		▲ 6,358	▲ 11,405	5,047	

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区 分		令和5年度末	令和4年度末	増 減	主な増減理由
資産	流動資産	120,130	124,386	▲ 4,256	未収金の減
	固定資産	1,073,470	1,066,510	6,960	リース資産の増
	資 産 計	1,193,600	1,190,896	2,704	
負債	流動負債	36,272	32,793	3,479	預り金の増
	固定負債	9,491	3,907	5,584	リース債務の増
	負 債 計 ①	45,762	36,700	9,062	
正味財産	指定正味財産	1,012,496	1,016,963	▲ 4,467	
	うち、基本財産充当額	997,717	997,242	475	
	一般正味財産	135,341	137,233	▲ 1,892	
	うち、基本財産充当額	2,283	2,758	▲ 475	
	正味財産 計 ②	1,147,838	1,154,196	▲ 6,358	
負債・正味財産 合計 ③=①+②		1,193,600	1,190,896	2,704	

(4) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
補助金等	43,033	33,889	9,144	専務理事報酬の負担
委託料	222,085	224,509	▲ 2,424	コロナ感染拡大防止対策の終了
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	265,119	258,398	6,721	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

補助金…(公財)ひろしま国際センター支援事業補助金(施設賃借料等)
 委託料…多文化共生の地域づくり支援事業(外国人相談窓口運營業務委託、医療通訳ボランティア・災害多言語支援センターボランティア育成支援業務委託、地域日本語教育業務委託)、留学生定着促進事業、広島国際協力センター指定管理委託

(5) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

※ 各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

4 正味財産増減計算書の内訳

(1) 正味財産増減計算書 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	20,812	21,410	▲ 598	
基本財産受取利息	20,812	21,410	▲ 598	
特定資産運用益	0	146	▲ 146	
特定資産受取利息	0	146	▲ 146	
受取会費	19,594	19,575	19	
賛助会員受取会費	4,594	4,575	19	
センター事業参加受取会費	15,000	15,000	0	
事業収益	50,783	42,420	8,363	
施設利用料収益	13,024	11,870	1,154	
研修等収益	37,759	30,550	7,209	
受取補助金等	30,352	32,458	▲ 2,106	
受取地方公共団体等補助金	29,946	29,946	0	
受取民間助成金	406	2,512	▲ 2,106	
地方公共団体等受託収益	295,329	297,717	▲ 2,388	
東広島市受託収益	2,254	2,205	49	
広島県受託収益	208,024	211,515	▲ 3,491	
国際協力機構受託収益	85,051	83,997	1,054	
受取負担金	13,087	3,943	9,144	
受取負担金	13,087	3,943	9,144	
受取寄付金	19,242	14,954	4,288	
受取寄付金	14,776	14,420	356	
受取寄付金振替額	4,467	534	3,933	
雑収益	414	324	90	
受取利息	0	0	0	
雑収益	414	324	90	
経常収益計	449,615	432,947	16,668	
(2) 経常費用				
事業費	441,439	434,752	6,687	
役員報酬	12,334	5,945	6,389	
給料手当	71,908	73,193	▲ 1,285	
賞与引当金繰入額	2,618	2,340	278	
福利厚生費	23,187	23,260	▲ 73	
賃金	53,312	53,499	▲ 187	
会議費	578	1,106	▲ 528	
旅費交通費	6,287	5,467	820	
通信運搬費	4,063	4,207	▲ 144	
減価償却費	5,105	5,036	69	
消耗什器備品費	933	2,299	▲ 1,366	
消耗品費	9,441	11,117	▲ 1,676	
修繕費	10,049	10,929	▲ 880	
印刷製本費	1,396	1,326	70	
燃料費	104	81	23	
光熱水料費	37,388	37,143	245	
賃借料	29,386	24,731	4,655	
保険料	1,296	849	447	
諸謝金	11,609	11,753	▲ 144	
租税公課	14,429	14,027	402	
支払負担金	12,337	12,039	298	
支払助成金	26,937	24,054	2,883	
委託費	105,505	109,466	▲ 3,961	
支払利息	130	130	0	
雑費	1,105	756	349	

管理費	10,114	9,135	979
役員報酬	1,458	343	1,115
給料手当	1,776	2,105	▲ 329
賞与引当金繰入額	144	103	41
福利厚生費	576	398	178
旅費交通費	84	59	25
通信運搬費	57	61	▲ 4
減価償却費	174	172	2
消耗品費	123	112	11
修繕費	204	222	▲ 18
印刷製本費	5	0	5
燃料費	5	1	4
光熱水料費	56	71	▲ 15
賃借料	2,990	3,019	▲ 29
保険料	13	12	1
諸謝金	8	8	0
租税公課	375	347	28
支払負担金	1,495	1,499	▲ 4
委託費	492	544	▲ 52
支払利息	9	12	▲ 3
雑費	72	47	25
経常費用計	451,553	443,887	7,666
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,938	▲ 10,940	9,002
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	▲ 1,938	▲ 10,940	9,002
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	46	69	▲ 23
有価証券売却益	46	69	▲ 23
経常外収益計	46	69	▲ 23
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	46	69	▲ 23
当期一般正味財産増減額	▲ 1,892	▲ 10,872	8,980
一般正味財産期首残高	137,233	148,105	▲ 10,872
一般正味財産期末残高	135,341	137,233	▲ 1,892
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	▲ 4,467	▲ 534	▲ 3,933
当期指定正味財産増減額	▲ 4,467	▲ 534	▲ 3,933
指定正味財産期首残高	1,016,963	1,017,497	▲ 534
指定正味財産期末残高	1,012,496	1,016,963	▲ 4,467
III 正味財産期末残高	1,147,838	1,154,196	▲ 6,358

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(2) 正味財産増減計算書 (公益目的事業会計)

(単位:千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	18,731	19,269	▲ 538	
基本財産受取利息	18,731	19,269	▲ 538	
特定資産運用益	0	131	▲ 131	
特定資産受取利息	0	131	▲ 131	
受取会費	19,594	19,575	19	
賛助会員受取会費	4,594	4,575	19	
センター事業参加受取会費	15,000	15,000	0	
事業収益	4,313	3,207	1,106	
施設利用料収益	3,631	3,207	424	
研修等収益	682	0	682	
受取補助金等	24,363	26,469	▲ 2,106	
受取地方公共団体等補助金	23,957	23,957	0	
受取民間助成金	406	2,512	▲ 2,106	
地方公共団体等受託収益	293,075	295,512	▲ 2,437	
広島県受託収益	208,024	211,515	▲ 3,491	
国際協力機構受託収益	85,051	83,997	1,054	
受取負担金	10,470	3,154	7,316	
受取負担金	10,470	3,154	7,316	
受取寄付金	14,776	14,420	356	
受取寄付金	14,776	14,420	356	
雑収益	191	101	90	
受取利息	0	0	0	
雑収益	191	101	90	
経常収益計	385,512	381,838	3,674	
(2) 経常費用				
事業費	402,647	393,900	8,747	
役員報酬	11,626	5,602	6,024	
給料手当	69,809	67,363	2,446	
賞与引当金繰入額	2,570	2,305	265	
福利厚生費	22,485	22,644	▲ 159	
賃金	47,135	40,020	7,115	
会議費	486	715	▲ 229	
旅費交通費	3,851	3,230	621	
通信運搬費	3,831	4,022	▲ 191	
減価償却費	4,765	4,723	42	
消耗什器備品費	933	2,299	▲ 1,366	
消耗品費	8,619	10,264	▲ 1,645	
修繕費	9,981	10,815	▲ 834	
印刷製本費	1,304	1,210	94	
燃料費	88	67	21	
光熱水料費	36,686	36,433	253	
賃借料	21,680	19,776	1,904	
保険料	873	834	39	
諸謝金	9,586	9,448	138	
租税公課	12,311	11,398	913	
支払負担金	11,431	11,201	230	
支払助成金	19,786	22,104	▲ 2,318	
委託費	101,705	106,610	▲ 4,905	
支払利息	119	125	▲ 6	
雑費	986	693	293	
経常費用計	402,647	393,900	8,747	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 17,135	▲ 12,062	▲ 5,073	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	▲ 17,135	▲ 12,062	▲ 5,073	

2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	14,450	2,160	12,290	
当期一般正味財産増減額	▲ 2,685	▲ 9,903	7,218	
一般正味財産期首残高	▲ 125,697	▲ 115,794	▲ 9,903	
一般正味財産期末残高	▲ 128,382	▲ 125,697	▲ 2,685	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	894,701	0	894,701	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	894,701	0	894,701	
III 正味財産期末残高	766,319	▲ 125,697	892,016	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(3) 正味財産増減計算書 (収益事業会計)

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
事業収益	46,470	39,213	7,257	
施設利用料収益	9,393	8,663	730	
研修等収益	37,077	30,550	6,527	
受取補助金等	1,497	1,497	0	
受取地方公共団体等補助金	1,497	1,497	0	
地方公共団体等受託収益	2,254	2,205	49	
東広島市受託収益	2,254	2,205	49	
受取負担金	654	197	457	
受取負担金	654	197	457	
受取寄付金	4,467	534	3,933	
受取寄付金振替額	4,467	534	3,933	
雑収益	223	223	0	
雑収益	223	223	0	
経常収益計	55,566	43,870	11,696	
(2) 経常費用				
事業費	38,791	40,852	▲ 2,061	
役員報酬	708	343	365	
給料手当	2,098	5,830	▲ 3,732	
賞与引当金繰入額	48	34	14	
福利厚生費	702	616	86	
賃金	6,177	13,479	▲ 7,302	
会議費	92	391	▲ 299	
旅費交通費	2,436	2,237	199	
通信運搬費	232	185	47	
減価償却費	340	313	27	
消耗品費	822	852	▲ 30	
修繕費	68	114	▲ 46	
印刷製本費	92	116	▲ 24	
燃料費	16	15	1	
光熱水料費	702	710	▲ 8	
賃借料	7,706	4,955	2,751	
保険料	423	16	407	
諸謝金	2,023	2,305	▲ 282	
租税公課	2,118	2,629	▲ 511	
支払負担金	905	838	67	
支払助成金	7,151	1,950	5,201	
委託費	3,800	2,856	944	
支払利息	12	5	7	
雑費	119	63	56	
経常費用計	38,791	40,852	▲ 2,061	
評価損益等調整前当期経常増減額	16,775	3,018	13,757	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	16,775	3,018	13,757	

2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額	▲ 14,450	▲ 2,160	▲ 12,290	
当期一般正味財産増減額	2,325	858	1,467	
一般正味財産期首残高	▲ 11,995	▲ 12,854	859	
一般正味財産期末残高	▲ 9,670	▲ 11,995	2,325	
II 指定正味財産増減の部				
一般正味財産への振替額	▲ 4,467	▲ 534	▲ 3,933	
当期指定正味財産増減額	▲ 4,467	▲ 534	▲ 3,933	
指定正味財産期首残高	18,275	18,808	▲ 533	
指定正味財産期末残高	13,808	18,275	▲ 4,467	
III 正味財産期末残高	4,138	6,279	▲ 2,141	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(4) 正味財産増減計算書 (法人会計)

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	2,081	2,141	▲ 60	
基本財産受取利息	2,081	2,141	▲ 60	
特定資産運用益	0	15	▲ 15	
特定資産受取利息	0	15	▲ 15	
受取補助金等	4,492	4,492	0	
受取地方公共団体等補助金	4,492	4,492	0	
受取負担金	1,963	591	1,372	
受取負担金	1,963	591	1,372	
経常収益計	8,536	7,239	1,297	
(2) 経常費用				
管理費	10,114	9,135	979	
役員報酬	1,458	343	1,115	
給料手当	1,776	2,105	▲ 329	
賞与引当金繰入額	144	103	41	
福利厚生費	576	398	178	
旅費交通費	84	59	25	
通信運搬費	57	61	▲ 4	
減価償却費	174	172	2	
消耗品費	123	112	11	
修繕費	204	222	▲ 18	
印刷製本費	5	0	5	
燃料費	5	1	4	
光熱水料費	56	71	▲ 15	
賃借料	2,990	3,019	▲ 29	
保険料	13	12	1	
諸謝金	8	8	0	
租税公課	375	347	28	
支払負担金	1,495	1,499	▲ 4	
委託費	492	544	▲ 52	
支払利息	9	12	▲ 3	
雑費	72	47	25	
経常費用計	10,114	9,135	979	
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,578	▲ 1,896	318	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	▲ 1,578	▲ 1,896	318	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	46	69	▲ 23	
有価証券売却益	46	69	▲ 23	
経常外収益計	46	69	▲ 23	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	46	69	▲ 23	
当期一般正味財産増減額	▲ 1,532	▲ 1,827	295	
一般正味財産期首残高	274,925	276,753	▲ 1,828	
一般正味財産期末残高	273,393	274,925	▲ 1,532	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	▲ 894,701	0	▲ 894,701	
指定正味財産期首残高	998,688	998,688	0	
指定正味財産期末残高	103,987	998,688	▲ 894,701	
III 正味財産期末残高	377,381	1,273,614	▲ 896,233	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	98,310	100,179	▲ 1,869	
現金	208	240	▲ 32	
普通預金	98,102	99,939	▲ 1,837	
未収金	21,312	23,434	▲ 2,122	
前払金	480	533	▲ 53	
立替金	28	241	▲ 213	
流動資産合計	120,130	124,386	▲ 4,256	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	977,960	977,946	14	
定期預金	16,152	16,152	0	
普通預金	3,605	3,605	0	
償還差額積立預金	2,283	2,297	▲ 14	
基本財産合計	1,000,000	1,000,000	0	
(2) 特定資産				
減価償却引当資産	7,002	5,793	1,209	
ベトナム研修員支援記念活用積立資産	4,061	4,061	0	
環境改善積立資産	6,000	6,000	0	
草の根国際協力活動支援積立資産	9,747	14,213	▲ 4,466	
収支差額変動準備積立資産	4,551	354	4,197	
特定資産合計	31,361	30,422	939	
(3) その他固定資産				
電話加入権	734	734	0	
敷金	26,570	26,570	0	
什器備品	1,137	2,345	▲ 1,208	
リース資産	13,668	6,439	7,229	
その他固定資産合計	42,109	36,088	6,021	
固定資産合計	1,073,470	1,066,510	6,960	
資産合計	1,193,600	1,190,896	2,704	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	21,655	21,590	65	
未払法人税等	121	121	0	
未払消費税等	3,779	4,101	▲ 322	
前受会費	10	0	10	
預り金	3,697	1,867	1,830	
賞与引当金	2,763	2,443	320	
リース債務	4,247	2,671	1,576	
流動負債合計	36,272	32,793	3,479	
2 固定負債				
リース債務	9,491	3,907	5,584	
固定負債合計	9,491	3,907	5,584	
負債合計	45,762	36,700	9,062	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	1,012,496	1,016,963	▲ 4,467	
指定正味財産合計	1,012,496	1,016,963	▲ 4,467	
(うち基本財産への充当額)	(997,717)	(997,242)	(475)	
(うち特定資産への充当額)	(14,779)	(19,721)	(▲ 4,942)	
2 一般正味財産				
(うち基本財産への充当額)	(2,283)	(2,758)	(▲ 475)	
(うち特定資産への充当額)	(16,581)	(10,701)	(5,880)	
正味財産合計	1,147,838	1,154,196	▲ 6,358	
負債及び正味財産合計	1,193,600	1,190,896	2,704	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(2) 貸借対照表 (公益目的事業会計)

(単位:千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	23,386	2,462	20,924	
現金	88	4	84	
普通預金	23,298	2,457	20,841	
未収金	12,791	16,818	▲ 4,027	
前払金	160	250	▲ 90	
立替金	28	241	▲ 213	
収益事業等会計	0	0	0	内部取引消去 (▲61,353) 含む
法人会計	0	0	0	内部取引消去 (▲10,257) 含む
流動資産合計	36,366	19,771	16,595	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	880,164	0	880,164	
定期預金	14,537	0	14,537	
基本財産合計	894,701	0	894,701	
(2) 特定資産				
減価償却引当資産	7,002	5,793	1,209	
特定資産合計	7,002	5,793	1,209	
(3) その他固定資産				
什器備品	1,137	2,345	▲ 1,208	
リース資産	12,542	6,439	6,103	
その他固定資産合計	13,679	8,784	4,895	
固定資産合計	915,381	14,577	900,804	
資産合計	951,747	34,348	917,399	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	19,875	20,777	▲ 902	
未払法人税等	121	71	50	
未払消費税等	2,367	2,193	174	
前受会費	10	0	10	
預り金	3,691	1,859	1,832	
賞与引当金	2,763	2,443	320	
リース債務	3,967	2,671	1,296	
法人会計	0	0	0	内部取引消去 (▲215,603) 含む
流動負債合計	32,794	30,014	2,780	
2 固定負債				
リース債務	8,640	3,907	4,733	
固定負債合計	8,640	3,907	4,733	
負債合計	41,434	33,920	7,514	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	894,701	0	894,701	
指定正味財産合計	894,701	0	894,701	
(うち基本財産への充当額)	(894,701)	(0)	(894,701)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
2 一般正味財産	▲ 128,382	▲ 125,697	▲ 2,685	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(7,002)	(5,793)	(1,209)	
正味財産合計	766,319	▲ 125,697	892,016	
負債及び正味財産合計	807,753	▲ 91,776	899,529	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(3) 貸借対照表 (収益事業会計)

(単位: 千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	55,714	75,000	▲ 19,286	
現金	0	115	▲ 115	
普通預金	55,714	74,885	▲ 19,171	
未収金	8,521	6,616	1,905	
前払金	320	283	37	
流動資産合計	64,554	81,898	▲ 17,344	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
基本財産合計	0	0	0	
(2) 特定資産				
ベトナム研修員支援記念活用積立資産	4,061	4,061	0	
環境改善積立資産	6,000	6,000	0	
草の根国際協力活動支援積立資産	9,747	14,213	▲ 4,466	
特定資産合計	19,808	24,275	▲ 4,467	
(3) その他固定資産				
リース資産	1,126	0	1,126	
その他固定資産合計	1,126	0	1,126	
固定資産合計	20,935	24,275	▲ 3,340	
資産合計	85,489	106,173	▲ 20,684	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	1,780	813	967	
未払法人税等	0	50	▲ 50	
未払消費税等	1,411	1,909	▲ 498	
預り金	6	8	▲ 2	
リース債務	280	0	280	
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去 (▲61,353) 含む
法人会計	0	0	0	内部取引消去 (▲15,670) 含む
流動負債合計	3,478	2,780	698	
2 固定負債				
リース債務	850	0	850	
固定負債合計	850	0	850	
負債合計	4,328	2,780	1,548	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	13,808	18,275	▲ 4,467	
指定正味財産合計	13,808	18,275	▲ 4,467	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(13,808)	(18,275)	(▲ 4,467)	
2 一般正味財産	▲ 9,670	▲ 11,995	2,325	
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(6,000)	(6,000)	(0)	
正味財産合計	4,138	6,279	▲ 2,141	
負債及び正味財産合計	8,466	9,059	▲ 593	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

(4) 貸借対照表 (法人会計)

(単位: 千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	19,210	22,717	▲ 3,507	
現金	120	120	0	
普通預金	19,090	22,597	▲ 3,507	
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去 (▲219,800) 含む
収益事業等会計	0	0	0	内部取引消去 (▲15,670) 含む
流動資産合計	19,210	22,717	▲ 3,507	
2 固定資産				
(1) 基本財産				
投資有価証券	97,796	977,946	▲ 880,150	
定期預金	1,615	16,152	▲ 14,537	
普通預金	3,605	3,605	0	
償還差額積立預金	2,283	2,297	▲ 14	
基本財産合計	105,299	1,000,000	▲ 894,701	
(2) 特定資産				
収支差額変動準備積立資産	4,551	354	4,197	
特定資産合計	4,551	354	4,197	
(3) その他固定資産				
電話加入権	734	734	0	
敷金	26,570	26,570	0	
その他固定資産合計	27,305	27,305	0	
固定資産合計	137,154	1,027,658	▲ 890,504	
資産合計	156,364	1,050,375	▲ 894,011	
II 負債の部				
1 流動負債				
公益目的事業会計	0	0	0	内部取引消去 (▲14,453) 含む
流動負債合計	0	0	0	
2 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	
負債合計	0	0	0	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
寄付金	103,987	998,688	▲ 894,701	
指定正味財産合計	103,987	998,688	▲ 894,701	
(うち基本財産への充当額)	(103,016)	(997,242)	(▲ 894,226)	
(うち特定資産への充当額)	(971)	(1,446)	(▲ 475)	
2 一般正味財産	273,393	274,925	▲ 1,532	
(うち基本財産への充当額)	(2,283)	(2,758)	(▲ 475)	
(うち特定資産への充当額)	(3,580)	(▲ 1,092)	(4,672)	
正味財産合計	377,381	1,273,614	▲ 896,233	
負債及び正味財産合計	377,381	1,273,614	▲ 896,233	

※ 端数調整により合計が一致しない場合がある。

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和6年6月20日現在）

(1) 基本情報

法人の名称	広島地下街開発 株式会社	所管課	地域政策局都市圏魅力づくり推進課
所在地	広島市中区基町地下街100号	設立登記	平成2年12月17日

基本財産等の額	100,000千円 (減資前12,700,000千円)	うち県出資額	1,500,000千円 ※1	県出資比率	12.0% ※2
県以外の出資者	広島市(5,500,000千円、44.1%)、中国電力株式会社(600,000千円、4.8%) 株式会社広島銀行(600,000千円、4.8%)、株式会社そごう・西武(419,000千円、3.4%) 株式会社エディオン(299,000千円、2.4%)、株式会社もみじ銀行(245,000千円、2.0%) マツダ株式会社(225,000千円、1.8%)、三菱重工業株式会社(225,000千円、1.8%) NTT都市開発株式会社(200,000千円、1.6%)、その他73社(2,887,000千円、21.3%)				

※1 株式の取得価格を記載

※2 現時点の発行済株式数(自己株式数除く)に対する県の持株比率を記載

設立目的	紙屋町交差点付近の交通機能の改善及び都市機能の強化を図るため、公共地下歩道及び地下広場の設置に併せて紙屋町地下街を建設し、その管理運営を行う。
業務概要	1 地下街及びそれに附帯する施設の建設、取得及び管理運営 2 地下街の通路・広場の管理及び管理受託 3 不動産の仲介、賃貸借及び不動産のコンサルタント業務

(2) 役・職員の状況

区分	役職員数	備考		
		県職員	元県職員	その他
常勤役員数	3人	0人	0人	3人
非常勤役員数	13人	1人	0人	12人
常勤職員数	16人	0人	0人	16人

役職	氏名	県職員である者	備考
代表取締役社長	長光 信治		常勤
常務取締役	下崎 雅史		常勤
取締役	荒神原 政司		
取締役	岡田 浩二	地域政策局長	
取締役	兼崎 健		
取締役	大瀬戸 聡		
取締役	吉原 誠		
取締役	北川 和男		

役職	氏名	県職員である者	備考
取締役	中村 高士		
取締役	吉田 幸永		
取締役	谷村 武志		
取締役	植野 実智成		
常勤監査役	濱田 芳弘		常勤
監査役	望戸 洋		
監査役	高尾 茂雄		
監査役	新井 幸司		

(3) 組織の概要

<pre> graph TD A[代表取締役社長] --> B[常務取締役] B --> C[総務部 8人] B --> D[営業企画部 8人] E[監査役] </pre>	備 考
---	-----

2 令和6年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和6年度	令和5年度	増 減
1 地下街事業	紙屋町地下街「シャレオ」の店舗賃貸に係る運営管理	964,519	998,052	▲ 33,533
合 計		964,519	998,052	▲ 33,533

【特記事項】

コロナ禍の影響で低下した収益の回復を図るため、空き区画の早期解消に努めるとともに、人流回復や物価上昇に応じた賃料水準の見直しを実施。また、中央広場をはじめとするイベント空間や広告スペース等の運用方法、利用料金等を見直し、新たな活用を図ることで収入を最大化する。

(2) 予想損益計算書

(単位：千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	主な増減理由
売上高①	964,519	998,052	▲ 33,533	家賃収入の減
売上原価②	872,665	964,771	▲ 92,106	水道光熱費等の減
販売費・一般管理費③	171,110	155,365	15,745	販売促進費の増
営業利益(損失)④=①-②-③	▲ 79,256	▲ 122,084	42,828	
営業外収益⑤	6,540	7,058	▲ 518	
営業外費用⑥	53,854	54,019	▲ 165	
経常利益(損失)⑦=④+⑤-⑥	▲ 126,570	▲ 169,045	42,475	
特別利益⑧	0	0	0	
特別損失⑨	0	0	0	
税金等調整前当期純利益(損失)⑩=⑦+⑧-⑨	▲ 126,570	▲ 169,045	42,475	
法人税等 ⑪	183	183	0	
当期指定正味財産増減額 ⑫	0	0	0	
当期純利益(損失)⑬=⑩-⑪-⑫	▲ 126,753	▲ 169,228	42,475	

3 令和5年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
1 地下街事業	紙屋町地下街「シャレオ」の店舗賃貸にかかる運営管理	942,549	918,479	24,070
合計		942,549	918,479	24,070

【特記事項】

シャレオ周辺において「ひろしまゲートパーク」や「エディオンピースウイング広島」がオープンし、来街者・観光客やその滞在時間は5～10%程度増加している。しかしながら、テナント売上高がコロナ禍以前まで回復しておらず、空き区画解消が進んでいないことなどから、売上高は依然として厳しい状況にある。

(2) 損益計算書

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増減	主な増減理由
売上高①	942,549	918,479	24,070	家賃収入の増
売上原価②	935,838	929,215	6,623	店舗改修費の増
販売費・一般管理費③	156,014	147,290	8,724	人件費、販売促進費の増
営業利益(損失)④=①-②-③	▲ 149,303	▲ 158,026	8,723	
営業外収益⑤	17,586	66,903	▲ 49,317	補助金の減
営業外費用⑥	54,774	54,396	378	
経常利益(損失)⑦=④+⑤-⑥	▲ 186,492	▲ 145,519	▲ 40,973	
特別利益⑧	0	0	0	
特別損失⑨	3,312	0	3,312	固定資産除却損の増
税金等調整前当期純利益(損失)⑩=⑦+⑧	▲ 189,804	▲ 145,519	▲ 44,285	
法人税等⑪	183	183	0	
当期指定正味財産増減額⑫	0	0	0	
当期純利益(損失)⑬=⑩-⑪-⑫	▲ 189,986	▲ 145,702	▲ 44,284	

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区分	令和5年度末	令和4年度末	増減	主な増減理由	
資産	流動資産	1,070,673	956,956	113,717	店舗返還金のずれ込みによる増
	固定資産	10,664,502	10,999,556	▲ 335,054	減価償却による減
	繰延資産	-	-	-	
	資産計	11,735,175	11,956,512	▲ 221,337	
負債	流動負債	7,060,028	6,936,184	123,844	未返還金の増
	固定負債	11,775,328	11,930,523	▲ 155,195	長期借入金の返済による減
	負債計①	18,835,356	18,866,707	▲ 31,351	
純資産	資本金	100,000	100,000	0	
	剰余金(累積欠損金)等	▲ 7,200,181	▲ 7,010,195	▲ 189,986	
	評価・換算差額等	-	-	-	
	計②	▲ 7,100,181	▲ 6,910,195	▲ 189,986	
負債・純資産合計③=①+②	11,735,175	11,956,512	▲ 221,337		

(4) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

区分	令和5年度末	令和4年度末	増 減	主な増減理由
資本金 ①	100,000	100,000	0	
資本剰余金 ②	-	-	-	
利益剰余金	利益準備金	-	-	-
	圧縮積立金	-	-	-
	繰越利益剰余金	▲ 7,200,181	▲ 7,010,195	▲ 189,986
計 ③	▲ 7,200,181	▲ 7,010,195	▲ 189,986	
株主資本合計 ④=①+②+③	▲ 7,100,181	▲ 6,910,195	▲ 189,986	
評価・換価差額等 ⑤	-	-	-	
純資産合計 ⑥=④+⑤	▲ 7,100,181	▲ 6,910,195	▲ 189,986	

(5) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	0	0	0	
合 計	0	0	0	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

該当なし

(6) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

交通結節点に位置する地下街であることを活かし、今後のまちづくりで重要性を増す「子育て世代支援の強化」を視野に入れ、関連業種を集中的に誘致するなど、新たな施設・店舗展開を進める。

また、ひろしまゲートパークやエディオンピースウイング広島など新たな集客施設との協働により、誘客の相乗効果が生まれる施策に取り組み、店舗来客数の増加、収益性の向上を図る。

増加するインバウンドや観光客等に、平和記念公園や中央公園への回遊ルートとして地下街が選択されるよう、天候に左右されない安全で心地よい環境とフリーWi-Fiや休憩施設を備えたホスピタリティ溢れる空間を提供し、来客数増加につなげる。

また、中央広場や紙屋町スウィングなどの催し物空間の一層の活用に努め、魅力的な企業・団体によるキャンペーンや広島広域都市圏の観光PR・物産即売会など、都心への来街目的となるイベントの新規開拓に努める。

季節に合わせたセールや新店紹介、おすすめイベント等の告知を、公式Instagram及び公式LINEで高頻度かつタイムリーに実施するなど、SNSやデジタルサイネージを活用した情報発信の充実に引き続き取り組む。

また、2023年9月に従来のカード方式からスマートフォン上のQRコード方式に切り替えたポイント会員システムの利用拡大に努め、新規顧客の開拓と顧客ロイヤルティの向上に取り組む。

※各表において、端数調整により合計、増減が一致しない場合がある。

4 損益計算書の内訳

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
1 収益の部				
(1) 営業収益				
売上高	942,549	918,479	24,070	
(2) 営業外収益				
受取利息及び配当金	11	10	1	
受取手数料	6,426	6,215	211	
補助金収入	2,937	57,110	▲ 54,173	
雑収入	8,212	3,568	4,644	
当期収益合計	960,135	985,382	▲ 25,247	
2 費用の部				
(1) 営業費用				
売上原価	935,838	929,215	6,623	
販売費及び一般管理費	156,014	147,290	8,724	
(2) 営業外費用				
支払利息	54,413	54,335	78	
雑損失	361	61	300	
(3) 特別損失				
固定資産除却損	3,312	0	3,312	
当期費用合計	1,149,938	1,130,901	19,037	
税引前当期純利益	▲ 189,804	▲ 145,519	▲ 44,285	
法人税、住民税及び事業税	183	183	0	
当 期 純 利 益	▲ 189,986	▲ 145,702	▲ 44,284	

※ 端数調整により、合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表 (総括表)

(単位：千円)

科 目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金預金	935,272	843,267	92,005	
売掛金	20,622	19,947	675	
前払費用	18,173	24,897	▲ 6,724	
未収入金	95,232	67,859	27,373	
その他の流動資産	2,173	1,489	684	
貸倒引当金	▲ 799	▲ 504	▲ 295	
流動資産合計	1,070,673	956,956	113,717	
2 固定資産				
(1) 有形固定資産				
建物	6,613,635	6,815,888	▲ 202,253	
器具及び備品	21,785	29,530	▲ 7,745	
有形固定資産合計	6,635,420	6,845,418	▲ 209,998	
(2) 無形固定資産				
ソフトウェア	6,895	997	5,898	
電話加入権	1,406	1,406	0	
無形固定資産合計	8,301	2,403	5,898	
(3) 投資その他の資産				
出資金	40	40	0	
長期前払費用	4,000,742	4,131,695	▲ 130,953	
長期預託金	20,000	20,000	0	
投資その他の資産合計	4,020,782	4,151,735	▲ 130,953	
固定資産合計	10,664,502	10,999,556	▲ 335,054	
資産合計	11,735,175	11,956,512	▲ 221,337	
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金	6,658,757	6,658,757	0	
1年以内に返済予定の長期借入金	7,500	7,500	0	
未払金	321,879	206,047	115,832	
未払費用	7,116	6,868	248	
未払法人税等	183	183	0	
未払消費税等	16,159	7,829	8,330	
前受賃貸料	33,119	33,141	▲ 22	
預り金	1,829	950	879	
ポイントサービス引当金	13,488	14,910	▲ 1,422	
その他の流動負債	0	0	0	
流動負債合計	7,060,028	6,936,184	123,844	
2 固定負債				
長期借入金	11,293,875	11,449,500	▲ 155,625	
退職給付引当金	45,918	42,145	3,773	
預り保証金	1,626	1,626	0	
預り敷金	433,908	437,252	▲ 3,344	
固定負債合計	11,775,328	11,930,523	▲ 155,195	
負債合計	18,835,356	18,866,707	▲ 31,351	
III 純資産の部				
1 株主資本				
資本金	100,000	100,000	0	
繰越利益剰余金	▲ 7,200,181	▲ 7,010,195	▲ 189,986	
(利益剰余金)	(▲ 7,200,181)	(▲ 7,010,195)	(▲ 189,986)	
株主資本合計	▲ 7,100,181	▲ 6,910,195	▲ 189,986	
負債・純資産合計	11,735,175	11,956,512	▲ 221,337	

※ 端数調整により、合計が一致しない場合がある。

出資法人経営状況説明書

1 法人の概要（令和6年6月20日現在）

(1) 基本情報

法人の名称	株式会社 サンフレッチェ広島	所 管 課	地域政策局スポーツ推進課
所 在 地	広島市中区基町15番2-1号	設 立 登 記	平成4年4月24日

基本財産等の額	2,099,461千円 (R5年9月に増資) 220,300千円 (H24年4月に減資及び増資) 2,110,050千円 (~H24年4月)	うち県出資額	100,999千円 ※1 (1,999千円 ※2)	県出資比率	0.33% ※3
県以外の出資者	広島市(100,999千円※1(1,999千円※2))、株式会社エディオン(1,620,546千円)、マツダ株式会社(341,870千円)、株式会社広島銀行(13,279千円)、その他の企業(119,768千円)				

※1 株式の取得価格を記載

※2 H24年4月の減資後の額を記載

※3 現時点の発行株式数に対する県の持株比率を記載

設立目的	公益社団法人日本プロサッカーリーグの所属団体として、プロサッカーを通じて地域のサッカー競技水準の向上及びサッカー競技の普及を図ることにより、豊かなスポーツ文化の振興及び地域住民の心身の健全な発達に寄与することを目的とする。
業務概要	1 プロサッカー試合の開催 2 サッカースクールの企画・運営 3 オリジナルグッズの販売 4 広島サッカースタジアム(エディオンピースウイング広島)の指定管理業務

(2) 役・職員の状況

区 分	役職員数	備 考		
		県職員	元県職員	その他
常 勤 役 員 数	5 人	0 人	0 人	5 人
非 常 勤 役 員 数	17 人	1 人	0 人	16 人
常 勤 職 員 数	45 人	0 人	0 人	45 人

役 職	氏 名	県職員である者	備考
代表取締役会長	久保 允誉		
代表取締役社長	仙田 信吾		常勤
取締役副社長	久保 雅義		常勤
常務取締役	定本 晴路		常勤
取締役	片岸 浩一		常勤
取締役	岡田 浩二	地域政策局長	外13名

役 職	氏 名	県職員である者	備考
常勤監査役	清水池 秀生		常勤
監査役	緒方 直之		
監査役	若林 新三		

(3) 組織の概要

	備 考
--	-----

2 令和6年度事業計画

(1) 事業計画

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和6年度	令和5年度	増 減
1 プロサッカーチーム運営事業	○男女プロサッカーリーグにおけるサンフレッチェ広島ホーム試合の開催 ○サッカースクールの企画・運営 ○サンフレッチェ広島オリジナルグッズ販売 ○男子プロチーム練習場（安芸高田市サッカー公園）の指定管理業務	5,675,721	4,292,488	1,383,233
2 スタジアム指定管理事業	広島サッカースタジアム（エディオンピースウイング広島）の指定管理業務	184,598	4,637	179,961
3 スタジアムビジネス事業	広島サッカースタジアム（エディオンピースウイング広島）を利用した、テナント事業等	435,727	1,751	433,976
合 計		6,296,046	4,298,876	1,997,170

【特記事項】

男女のプロチームの試合開催場所が広島市内中心部になったこと、新たなスタジアムの既存設備に加えて自前で投資した演出装置等を利用した「これまでになかった場内演出」などで来場者を増やし、売上の大幅増加を見込む。

(2) 予想損益計算書

(単位：千円)

区 分	令和6年度	令和5年度	増 減	主な増減理由
売上高 ①	6,296,046	4,298,876	1,997,170	新スタジアム移行に伴う入場料、スポンサー収入、スタジアム指定管理収入等の増
売上原価 ②	5,149,138	3,875,375	1,273,763	選手年俸、試合・チーム運営費、スタジアム指定管理費等の増
販売費・一般管理費 ③	1,140,764	968,194	172,570	場内演出費用等の増
営業利益(損失) ④=①-②-③	6,144	▲544,694	550,838	
営業外収益 ⑤	4,536	13,055	▲8,519	助成金の減
営業外費用 ⑥	40,407	8,669	31,738	為替差損
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲29,727	▲540,308	510,581	
特別利益 ⑧	0	0	0	
特別損失 ⑨	0	0	0	
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲29,727	▲540,308	510,581	
法人税等 ⑪	1,720	1,720	0	
法人税等調整額 ⑫	0	0	0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲31,447	▲542,028	510,581	

3 令和5年度事業報告

(1) 事業報告

(単位：千円)

事業名	事業内容	令和5年度	令和4年度	増減
1 プロサッカーチーム運営事業	○男女プロサッカーリーグにおけるサンフレッチェ広島ホーム試合の開催 ○サッカースクールの企画・運営 ○サンフレッチェ広島オリジナルグッズ販売 ○男子プロチーム練習場(安芸高田市サッカー公園)の指定管理業務	4,188,706	4,017,045	171,661
2 スタジアム指定管理事業	広島サッカースタジアム(エディオンピースウイング広島)の指定管理業務	9,407	0	9,407
3 スタジアムビジネス事業	広島サッカースタジアム(エディオンピースウイング広島)を利用した、テナント事業等	0	0	0
合計		4,198,113	4,017,045	181,068

【特記事項】

エディオンスタジアムラストイヤーのプロモーションにより集客増を実現し、入場料収入が236百万円増えたことなどから、過去最高の売上高合計4,198百万円を計上。

(2) 損益計算書

(単位：千円)

区分	令和5年度	令和4年度	増減	主な増減理由
売上高 ①	4,198,113	4,017,045	181,068	入場料収入、広告料収入の増
売上原価 ②	3,936,208	3,781,850	154,358	選手補強費用、外国人年俵の為替変動に伴う費用増
販売費・一般管理費 ③	997,826	820,277	177,549	売上増加に伴う広告宣伝費や新スタジアム移行準備費用の増
営業利益(損失) ④=①-②-③	▲735,920	▲585,082	▲150,838	
営業外収益 ⑤	28,409	44,082	▲15,673	
営業外費用 ⑥	41,872	9,604	32,268	移籍金支払い時の為替差損等
経常利益(損失) ⑦=④+⑤-⑥	▲749,383	▲550,604	▲198,779	
特別利益 ⑧	0	0	0	
特別損失 ⑨	6,209	5,515	694	事務所移転に伴う固定資産除却損
税金等調整前当期純利益 ⑩=⑦+⑧-⑨	▲755,593	▲556,119	▲199,474	
法人税等 ⑪	2,051	3,753	▲1,702	
法人税等調整額 ⑫	0	0	0	
当期純利益(損失) ⑬=⑩-⑪-⑫	▲757,644	▲559,873	▲197,771	

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

区分	令和5年度末	令和4年度末	増減	主な増減理由
資産				
流動資産	2,662,841	1,163,245	1,499,596	現預金の増
固定資産	1,225,789	604,338	621,451	新スタ関連設備投資の増
繰延資産	0	0	0	
資産合計	3,888,630	1,767,583	2,121,047	
負債				
流動負債	1,917,823	925,286	992,537	シーズンチケット等前受金増加
固定負債	637,578	630,585	6,993	
計 ①	2,555,401	1,555,871	999,530	
純資産				
資本金	2,099,461	220,300	1,879,161	増資による増
剰余金(累積欠損金)等	▲766,232	▲8,588	▲757,644	単年度損益が赤字となったことによる繰越利益剰余金の減
評価・換算差額当	0	0	0	
計 ②	1,333,229	211,712	1,121,517	
負債・純資産合計 ③=①+②	3,888,630	1,767,583	2,121,047	

(4) キャッシュフロー計算書

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,095	▲196,867	228,962	年度を跨いでの移籍金の入金など
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲532,144	▲280,507	▲251,637	新スタジアム 設備投資
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,879,161	100,000	1,779,161	増資
現金及び現金同等物の期末残高	1,808,696	429,584	1,379,112	

(5) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

区 分	令和5年度末	令和4年度末	増 減	主な増減理由	
資本金	2,099,461	220,300	1,879,161	増資	
資本剰余金	52,098	52,098	0		
利益剰余金	利益準備金	0	0		
	圧縮積立金	0	0		
	繰越利益剰余金	▲818,330	▲60,686	▲757,644	単年度損益が赤字となったことによる繰越利益剰余金の減
	計 ③	▲818,330	▲60,686	▲757,644	
株式資本合計 ④=①+②+③	1,333,229	211,712	1,121,517		
評価・換価差額等 ⑤	0	0	0		
純資産合計 ⑥=④+⑤	1,333,229	211,712	1,121,517		

※端数調整により合計が一致しない場合がある

(6) 県からの財政的支援

(単位：千円)

区 分	令和5年度	令和4年度	増 減	主な増減理由
補助金等	0	0	0	
委託料	0	0	0	
貸付金	0	0	0	
その他(追加出資等)	999	0	999	増資
合 計	999	0	999	
借入金残高(期末残高)	0	0	0	
債務保証額(期末残高)	0	0	0	
損失補償契約に係る債務残高	0	0	0	

【県の財政的支援の目的・内容等】

R 5 増資引受 (1株3,000円×333株)

(7) 経営健全化計画の推進状況など特記事項

・2024年の新スタジアム開業によって観客動員数・入場料収入・スポンサー広告料収入の大幅改善により赤字幅を縮小し黒字化を目指す取組を進める。

※ 各表において、端数調整により合計が一致しない場合がある。

4 損益計算書の内訳

(1) 損益計算書（総括表）

（単位：千円）

科 目	令和6年度予算	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 売上高					
売上高合計	6,296,046	4,198,113	4,017,045	181,068	入場料収入等増加
II 売上原価					
売上原価合計	5,149,138	3,936,208	3,781,850	154,358	選手年俸等増加
売上総利益	1,146,908	261,905	235,195	26,710	
III 販売費及び一般管理費					
販売費及び一般管理費合計	1,140,764	997,826	820,277	177,549	宣伝&告知、新スタ準備 増加
営業利益	6,144	▲ 735,920	▲ 585,082	▲ 150,838	
IV 営業外損益					
営業外利益合計	4,536	28,409	44,082	▲ 15,673	
営業外費用合計	40,407	41,872	9,604	32,268	
経常利益	▲ 29,727	▲ 749,383	▲ 550,604	▲ 198,779	
V 特別損益					
特別利益合計	0	0	0	0	
特別損失合計	0	6,209	5,515	694	
特別損益合計	0	▲ 6,209	▲ 5,515	▲ 694	
税引前当期純利益	▲ 29,727	▲ 755,593	▲ 556,119	▲ 199,474	
法人税等	1,720	2,051	3,753	▲ 1,702	
当期純利益	▲ 31,447	▲ 757,644	▲ 559,873	▲ 197,771	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。

5 貸借対照表の内訳

(1) 貸借対照表(総括表)

(単位:千円)

科目	令和5年度決算 A	令和4年度決算 B	増 減 A-B	備考
I 資産の部				
1 流動資産				
流動資産合計	2,662,841	1,163,245	1,499,596	増資等に伴う現預金増加
2 固定資産				
固定資産合計	1,225,789	604,338	621,451	新スタジアムへの設備等増加
資産合計	3,888,630	1,767,583	2,121,047	
II 負債の部				
1 流動負債				
流動負債合計	1,917,823	925,286	992,537	シーズンチケット前受金増加
2 固定負債				
固定負債合計	637,578	630,585	6,993	
負債合計	2,555,401	1,555,871	999,530	
III 純資産の部				
1 株主資本				
資本金	2,099,461	220,300	1,879,161	増資により増加
その他資本剰余金	52,098	52,098	0	
利益剰余金	▲ 818,330	▲ 60,686	▲ 757,644	
2 評価換算差額等				
評価・換価差額等	0	0	0	
純財産合計	1,333,229	211,712	1,121,517	
負債及び純財産合計	3,888,630	1,767,583	2,121,047	

※端数調整により合計が一致しない場合がある。